

2020年12月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月15日

上場会社名 株式会社ドラフト 上場取引所 東
 コード番号 5070 URL https://draft.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山下 泰樹
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 荒浪 昌彦 TEL 03-5412-1001
 定時株主総会開催予定日 2021年3月25日 配当支払開始予定日 2021年3月26日
 有価証券報告書提出予定日 2021年3月26日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（証券アナリスト、機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2020年12月期の連結業績（2020年4月1日～2020年12月31日）

(1) 連結経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期	4,313	-	384	-	354	-	240	-
2020年3月期	6,041	28.6	478	25.5	464	26.9	297	14.1

（注）包括利益 2020年12月期 241百万円（-%） 2020年3月期 297百万円（12.0%）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年12月期	26.58	25.94	13.1	8.6	8.9
2020年3月期	39.36	39.29	27.9	13.8	7.9

（参考）持分法投資損益 2020年12月期 -百万円 2020年3月期 -百万円

- （注）1. 当社は、2020年12月15日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2020年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。
2. 2020年12月期は、決算期変更に伴い9ヶ月決算となっております。このため対前期増減率については記載しておりません。
3. 当社は、2020年3月17日に東京証券取引所マザーズへ上場したため、2020年3月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、新規上場日から前連結会計年度末までの平均株価を期中平均株価とみなして算出しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年12月期	3,690	1,947	52.8	210.47
2020年3月期	4,571	1,731	37.9	193.70

（参考）自己資本 2020年12月期 1,947百万円 2020年3月期 1,731百万円

- （注）当社は、2020年12月15日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2020年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純資産を算定しております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年12月期	338	△829	△178	1,193
2020年3月期	△107	△10	1,151	1,862

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	-	0.00	-	8.00	8.00	35	10.2	3.2
2020年12月期	-	0.00	-	4.00	4.00	37	15.0	2.0
2021年12月期(予想)	-	0.00	-	4.00	4.00		9.3	

(注) 2020年12月15日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。

3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日~2021年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,500	-	130	-	120	-	80	-	8.65
通期	8,000	-	650	-	630	-	400	-	43.24

(注) 2020年12月期は、決算期変更に伴い9ヶ月決算となっております。このため対前期増減率については記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動): 無
新規 -社 (社名) -, 除外 -社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更: 無
- ② ①以外の会計方針の変更: 無
- ③ 会計上の見積りの変更: 無
- ④ 修正再表示: 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年12月期	9,251,000株	2020年3月期	8,940,000株
② 期末自己株式数	2020年12月期	-株	2020年3月期	-株
③ 期中平均株式数	2020年12月期	9,048,487株	2020年3月期	7,559,016株

(注) 当社は、2020年12月15日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2020年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期末発行済株式数及び期中平均株式数を算定しております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年12月期の個別業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期	4,313	-	377	-	348	-	237	-
2020年3月期	6,041	28.6	458	45.9	445	45.9	282	30.2

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期	26.20	25.57
2020年3月期	37.42	37.35

- (注) 1. 当社は、2020年12月15日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2020年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。
2. 2020年12月期は、決算期変更に伴い9ヶ月決算となっております。このため対前期増減率については記載しておりません。
3. 当社は、2020年3月17日に東京証券取引所マザーズへ上場したため、2020年3月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、新規上場日から前連結会計年度末までの平均株価を期中平均株価とみなして算出しております。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年12月期	3,671	1,880	51.2	203.32
2020年3月期	4,548	1,669	36.7	186.76

(参考) 自己資本 2020年12月期 1,880百万円 2020年3月期 1,669百万円

(注) 当社は、2020年12月15日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2020年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予測等に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その記載内容を当社として保証するものではありません。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(追加情報)	12
(セグメント情報等)	14
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、長引く新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、政府の各種施策による下支えがありながらも先行きの見通せない厳しい状況が続きました。新型コロナウイルス感染症は、経済だけでなく、人と人とのコミュニケーションの在り方、働き方、行動様式、空間の在り方等、様々な分野に多大な影響をもたらしました。

デザイン力・企画提案力を強みとして新しい空間を創造してきた当社グループは、このような状況を社会課題の解決と事業の拡大を両立する機会と捉え、既存事業の拡充とともに新しい領域での事業展開に取り組んでまいりました。

当連結会計年度の業績については、これまで当社グループが蓄積してきた評価に基づく受注が中心となっておりますが、当連結会計年度より取り組んでいるアフターコロナ時代における次世代型オフィスの提案、新しい住まいの在り方を提案するRe cordブランドの展開は、都市開発における建築デザインの提案など大型案件受注の増加と相まって、今後の当社グループの事業の成長に貢献するものと考えます。

当社グループは、当連結会計年度より決算期を3月から12月に変更いたしました。このため、当連結会計年度は9ヶ月の変則決算期となっております。第1四半期(4月～6月)については、緊急事態宣言の発出を受けて受注済案件の時期延期等が発生したものの、第2四半期以降は経済活動の再開とともに、ウィズコロナへ迅速に対応した当社独自のデザイン提案が企業ニーズを捉えた結果、当連結会計年度の売上高は4,313,962千円と順調に伸びました。営業利益は384,388千円、経常利益は354,696千円、親会社株主に帰属する当期純利益は240,475千円となりました。

当連結会計年度の経営成績について前連結会計年度(通期)との比較はできないものの、参考までに前連結会計年度第3四半期(2019年12月期累計)の数値と比較しますと、売上高は33.2%増、営業利益は514.9%増、経常利益は366.0%増、親会社株主に帰属する当期純利益は352.5%増となります。また、領域別の売上高の比較は下表のとおりです。

領域別売上高(参考)

対象領域	前連結会計年度 第3四半期累計 (2019年12月期)	当連結会計年度 (2020年12月期)	
	実績(千円)	実績(千円)	前年同期比
オフィス	2,262,661	2,753,964	121.7%
商業施設	186,789	160,649	86.0
都市開発・環境設計・その他	788,334	1,399,349	177.5
合計	3,237,785	4,313,962	133.2

なお、当社グループは、企画・デザイン・設計・デザインビルド(注)事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(注) デザインビルドとは、設計と施工を一元的に行う手法(設計・施工一括発注方式)を指します。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における資産合計は3,690,582千円となり、前連結会計年度末に比べて881,019千円減少いたしました。これは、主に売掛金が1,003,627千円減少したことによるものです。当社グループの業績には季節変動があり、毎年3月は売上高が大きく伸びる傾向にあります。一方、12月は1年のうちでそれほど売上高が伸びる月ではないため、例年、12月末の売掛金の額は、前年3月末に比べて大きく減少する傾向にあります。

(負債)

当連結会計年度末における負債合計は1,743,497千円となり、前連結会計年度末に比べて1,096,450千円減少いたしました。これは、主に業績の季節変動の影響により買掛金が754,982千円減少したこと及び変則決算期(9ヶ月決算)の影響により未払法人税等が130,785千円減少したことによるものです。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は1,947,085千円となり、前連結会計年度末に比べて215,430千円増加いたしました。これは、主に親会社株主に帰属する当期純利益240,475千円を計上したことによるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の残高は、前連結会計年度末に比べて668,581千円減少し、1,193,431千円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は338,618千円（前連結会計年度末は107,192千円の使用）となりました。これは、主に税金等調整前当期純利益354,696千円の計上によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は829,199千円（前連結会計年度は10,525千円の使用）となりました。これは、主に土地・建物の取得（「Record」のプロトタイプであるRecord NAKAMEGUROを設置）に係る支出によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は178,141千円（前連結会計年度は1,151,682千円の獲得）となりました。これは、主に長期・短期借入金の減少127,139千円及び配当金の支払い35,760千円によるものです。

(4) 今後の見通し

当社グループの2021年12月期の業績見通しは、上半期、特に1月～3月に新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受け、下半期（7月～12月）に状況が改善することを前提としております。

これまでの当社グループの四半期業績は、4月～6月及び10月～12月の売上高は低水準となり、1月～3月及び7月～9月は高水準となる傾向がありました。これは、日本の社会サイクルが4月開始・3月終了となっており、新年度に備えたオフィス設置需要等があったためと考えております。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症が冬季に拡大することへの懸念から、2021年1月～3月の受注・引き合いの積み上がりは例年と比較して鈍く、さらにリモートワーク等新たな働き方の広がりにより、3月を期限としてオフィス空間を整備する必要性が弱まり、現時点における2021年1月～3月の受注・引き合いは2020年1月～3月に比べて大きく減少しております。一方、4月以降の年間を通じた受注・引き合いは増加しており、業績サイクルに変化の兆しが表れております。

新型コロナウイルスによる行動様式の変化や働き方の多様化は、空間デザイン及び建築設計に対するニーズにも変化をもたらしており、デザイン力を基軸とした当社グループへの需要は高まっております。特にオフィスにおける当社の空間デザインは、従来の「全員が集まって一斉に行動するための空間」とは一線を画すもので、当社デザインの必要性は今後益々増加するものと認識しております。このため、年間を通じては着実に成長できるものと思料します。

これに基づき、合併する株式会社サティスワン事業の外部売上高及び住環境とワークスタイルの新形態を目指すRecord事業売上高（合計3億円程度）を含む2021年12月期の売上高見通しを8,000,000千円といたしました。

営業利益及び経常利益につきましては、成長に必要な費用投下を行いつつ、継続的な利益率の改善を実現したいと考えており、営業利益650,000千円、経常利益630,000千円としております。これにより、親会社株主に帰属する当期純利益は400,000千円といたしました。

当社グループは2020年12月期が9ヶ月間の変則決算期であるため業績見通しの前年対比を行うことができませんが、参考までに直近の12ヶ月決算である2020年3月期数値との比較を以下に記載いたします。

(参考)	2020年3月期	2021年12月期	
	実績(千円)	見通し(千円)	20年3月期比
売上高	6,041,542	8,000,000	132.4%
営業利益	478,130	650,000	135.9
経常利益	464,043	630,000	135.8
親会社株主に帰属する当期純利益	297,513	400,000	134.4

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,920,837	1,232,234
売掛金	2,120,766	1,117,139
商品	33,553	33,289
仕掛品	100,148	178,013
その他	56,035	56,668
貸倒引当金	-	△5,400
流動資産合計	4,231,342	2,611,945
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	142,429	349,402
減価償却累計額	△83,979	△108,441
建物及び構築物(純額)	58,449	240,961
土地	-	577,683
その他	91,747	106,704
減価償却累計額	△48,636	△59,739
その他(純額)	43,111	46,965
有形固定資産合計	101,560	865,609
無形固定資産		
ソフトウェア	24,220	19,835
無形固定資産合計	24,220	19,835
投資その他の資産		
敷金及び保証金	117,765	114,896
繰延税金資産	55,894	36,572
その他	40,819	41,723
投資その他の資産合計	214,478	193,192
固定資産合計	340,260	1,078,637
資産合計	4,571,602	3,690,582

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,322,466	567,483
短期借入金	450,002	-
1年内返済予定の長期借入金	332,472	282,244
前受金	292	11,181
未払法人税等	149,770	18,985
賞与引当金	67,465	34,863
完成工事補償引当金	11,000	8,000
その他	182,667	119,597
流動負債合計	2,516,137	1,042,355
固定負債		
長期借入金	323,811	696,902
その他	-	4,240
固定負債合計	323,811	701,142
負債合計	2,839,948	1,743,497
純資産の部		
株主資本		
資本金	543,296	548,272
資本剰余金	523,296	528,272
利益剰余金	660,530	865,245
株主資本合計	1,727,122	1,941,789
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	4,531	5,295
その他の包括利益累計額合計	4,531	5,295
純資産合計	1,731,654	1,947,085
負債純資産合計	4,571,602	3,690,582

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	6,041,542	4,313,962
売上原価	4,596,443	3,111,466
売上総利益	1,445,098	1,202,496
販売費及び一般管理費	966,968	818,107
営業利益	478,130	384,388
営業外収益		
受取利息	43	19
受取手数料	2,157	80
保険解約返戻金	24,088	2,124
その他	1,443	40
営業外収益合計	27,733	2,263
営業外費用		
支払利息	14,892	7,259
株式公開費用	15,525	-
株式交付費	10,671	-
支払手数料	-	18,000
為替差損	673	205
控除対象外消費税等	-	6,489
その他	56	2
営業外費用合計	41,820	31,956
経常利益	464,043	354,696
税金等調整前当期純利益	464,043	354,696
法人税、住民税及び事業税	171,910	94,898
法人税等調整額	△5,379	19,321
法人税等合計	166,530	114,220
当期純利益	297,513	240,475
親会社株主に帰属する当期純利益	297,513	240,475

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
当期純利益	297,513	240,475
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△222	763
その他の包括利益合計	△222	763
包括利益	297,290	241,238
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	297,290	241,238

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
当期首残高	20,000	—	378,017	398,017
当期変動額				
新株の発行	523,296	523,296		1,046,592
剰余金の配当			△15,000	△15,000
親会社株主に帰属する当期純利益			297,513	297,513
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)				
当期変動額合計	523,296	523,296	282,513	1,329,105
当期末残高	543,296	523,296	660,530	1,727,122

(単位：千円)

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	4,754	4,754	402,771
当期変動額			
新株の発行			1,046,592
剰余金の配当			△15,000
親会社株主に帰属する当期純利益			297,513
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△222	△222	△222
当期変動額合計	△222	△222	1,328,882
当期末残高	4,531	4,531	1,731,654

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
当期首残高	543,296	523,296	660,530	1,727,122
当期変動額				
新株の発行	4,976	4,976		9,952
剰余金の配当			△35,760	△35,760
親会社株主に帰属する当期純利益			240,475	240,475
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)				
当期変動額合計	4,976	4,976	204,715	214,667
当期末残高	548,272	528,272	865,245	1,941,789

(単位：千円)

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	4,531	4,531	1,731,654
当期変動額			
新株の発行			9,952
剰余金の配当			△35,760
親会社株主に帰属する当期純利益			240,475
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	763	763	763
当期変動額合計	763	763	215,430
当期末残高	5,295	5,295	1,947,085

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	464,043	354,696
減価償却費	52,083	41,762
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	—	5,400
賞与引当金の増減額 (△は減少)	14,955	△32,602
完成工事補償引当金の増減額 (△は減少)	—	△3,000
受取利息	△43	△19
保険解約返戻金	—	△2,124
支払利息	14,892	7,259
支払手数料	—	18,000
株式公開費用	15,525	—
株式交付費	10,671	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,399,410	997,417
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△7,741	△79,038
仕入債務の増減額 (△は減少)	923,326	△754,982
前受金の増減額 (△は減少)	△130,986	10,888
未払消費税等の増減額 (△は減少)	33,671	△37,375
その他	18,401	39,012
小計	9,391	565,293
利息の受取額	43	19
利息の支払額	△15,415	△7,046
法人税等の支払額	△101,210	△219,648
営業活動によるキャッシュ・フロー	△107,192	338,618
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	17,613	20,022
有形固定資産の取得による支出	△26,166	△843,863
無形固定資産の取得による支出	△6,203	△4,297
敷金及び保証金の差入による支出	△16,770	—
その他	21,002	△1,061
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10,525	△829,199
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	250,002	△450,002
長期借入れによる収入	480,568	600,000
長期借入金の返済による支出	△591,477	△277,137
株式公開費用の支出	△9,073	△6,451
株式の発行による収入	1,036,662	—
新株予約権の行使による株式の発行による収入	—	9,209
支払手数料の支払額	—	△18,000
配当金の支払額	△15,000	△35,760
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,151,682	△178,141
現金及び現金同等物に係る換算差額	△28	141
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,033,936	△668,581
現金及び現金同等物の期首残高	828,076	1,862,012
現金及び現金同等物の期末残高	1,862,012	1,193,431

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(株式取得による子会社化及び吸収合併)

当社は、2021年2月15日開催の取締役会において、2020年12月24日に開示いたしました「株式取得（子会社化）に向けた基本合意書締結のお知らせ」のとおり、2021年4月1日に株式会社サティスワンの全株式を取得し子会社化すること、及び同日を効力発生日として同社を吸収合併することを決議いたしました。

1. 株式取得及び合併の目的

当社グループは、「ALL HAPPY BY DESIGN」を理念に掲げ、デザインによって社会の課題を解決することを目指し、インテリアデザインや建築デザインを中心に積極的な業容の拡大及び企業価値向上に取り組んでまいりました。現在は、大型複合施設の環境設計や都市開発プロジェクトへの参画を通じて、デザインの領域および規模を急速に拡大しております。

株式会社サティスワンは1999年の設立以来、戦略的なPR及びブランディングに特化した事業を展開し、大手デベロッパー企業及び大手日用品メーカーのブランディング、商業施設のプロモーション、海外ラグジュアリーブランドのキャンペーンなど幅広いサービスを提供しております。

当社グループが得意とする高度なデザインワークに加えて、株式会社サティスワンが有するマーケティングの専門知識や豊富なブランディング実績を活用することで、事業ポートフォリオの拡充、顧客体験の向上および総合的なクリエイティブサービスの提供体制をより強固なものにしたいと考えます。

2. 株式取得の要旨

(1) 被取得企業の名称及び事業の内容

被取得企業の名称：株式会社サティスワン

事業の内容：ブランディング、プロモーション及びデザイン支援

(2) 株式取得予定

株式譲渡実行日 2021年4月1日（予定）

(3) 企業結合の法的形式

株式取得

(4) 結合後企業の名称

変更はありません。

(5) 取得する議決権比率

100%

(6) 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価として株式を取得したためであります。

(7) 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得価額につきましては、相手先との契約上の関係で開示を差し控えさせていただきますが、第三者機関の株式価値算定をもとに、双方協議のうえで決定しております。

(8) 主要な取得関連費用の内訳及び金額

現時点では確定していません。

(9) 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

現時点では確定していません。

(10) 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

現時点では確定していません。

3. 吸収合併の要旨

(1) 吸収合併の日程

合併に係る取締役会決議日	2021年2月15日
合併契約締結日	2021年2月15日
合併期日(効力発生日)	2021年4月1日(予定)

※本合併は、存続会社である当社においては会社法第796条第2項に定める簡易吸収合併に該当するため、また、消滅会社である株式会社サティスワンにおいては会社法第784条第1項に定める略式吸収合併に該当するため、いずれも株主総会による吸収合併契約の承認を得ずに行います。

(2) 吸収合併の方式

当社を存続会社とする吸収合併方式で、株式会社サティスワンは合併により解散いたします。

(3) 吸収合併に係る割当ての内容

実施予定日(効力発生日)である2021年4月1日時点においては、株式会社サティスワンは当社の100%子会社であるため、本合併による株式その他金銭等の割当は行いません。

(4) 実施予定の会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 平成25年9月13日)に基づき、共通支配下の取引として会計処理を実施する予定であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループの事業セグメントは、企画・デザイン・設計・デザインビルド事業のみの単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

なお、当連結会計年度より、従来「企画・デザイン・設計・施工事業」としていた報告セグメントの名称を「企画・デザイン・設計・デザインビルド事業」に変更しております。当該変更は名称変更のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	オフィス	商業施設	都市開発・ 環境設計・その他	合計
外部顧客への売上高	4,016,694	326,421	1,698,425	6,041,542

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
サンフロンティア不動産(株)	852,188	企画・デザイン・設計・デザインビルド事業
ラサール不動産投資顧問(株)	639,397	企画・デザイン・設計・デザインビルド事業

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	オフィス	商業施設	都市開発・ 環境設計・その他	合計
外部顧客への売上高	2,753,964	160,649	1,399,349	4,313,962

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
サンフロンティア不動産(株)	647,719	企画・デザイン・設計・デザインビルド事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
1株当たり純資産額	193.70円	210.47円
1株当たり当期純利益	39.36円	26.58円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	39.29円	25.94円

(注) 1. 当社は、2020年12月15日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。

2. 当社は、2020年3月17日に東京証券取引所マザーズへ上場したため、前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、新規上場日から前連結会計年度末までの平均株価を期中平均株価とみなして算出しております。

3. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	297,513	240,475
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	297,513	240,475
普通株式の期中平均株式数(株)	7,559,016	9,048,487
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (千円)	—	—
普通株式増加数(株) (うち、新株予約権(株))	14,154 (14,154)	222,217 (222,217)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

当社は、2021年2月15日開催の取締役会において、下記のとおりコミットメントライン契約の締結について決議し、2021年2月26日付でコミットメントライン契約を締結いたします。

1. コミットメントライン設定の目的

当社グループの事業成長に伴い発生が見込まれる資金需要に対し、機動的かつ安定的な資金調達手段を確保するとともに、財務基盤の一層の安定を図ることを目的としております。

2. コミットメントラインの概要

契約締結先	株式会社三井住友銀行	株式会社商工組合中央金庫
契約金額	1,000,000千円	500,000千円
契約締結日(予定)	2021年2月26日	2021年2月26日
コミットメント期間	2021年2月26日～2022年2月25日	2021年2月26日～2022年2月26日
契約形態	(個別)相対方式	(個別)相対方式
担保の状況	無担保	無担保